

民間奨学団体等奨学金募集リスト

【平成29年7月1日～平成30年6月30日募集分】

番号	掲示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
1	29/7/12	種とまと財団	給与	学部 50,000 大学院 80,000	進級後の学部4年次1年間、または 進学後の修士課程2年間	理学部、工学部の学部3年次または本学の理学院、生命科学院、工学院、総合化学院、情報科学研究科、環境科学院の修士課程への進学が決定している学部4年次	民間のみ不可	大学経由
2	29/7/20	東京弁護士会育英財団	貸与	【自宅生】法科大学院生 50,000 大学生・大学院生 35,000 【自宅外生】法科大学院生 70,000 大学生・大学院生 50,000	最短修業年限	学術優秀かつ品行方正でありながら経済的事由により修学が困難な学生	-	個人申請
3	29/8/15	帝人奨学会(博士課程)	貸与	100000	最短修業年限	医・薬・バイオ・理工・工・情報専攻の学生で博士課程への進学が決定している、または見込まれている者 ※一定の条件を満たせば返還が免除される	可	大学経由
4	29/8/25	似鳥国際奨学財団(日本人学生対象)	給与	【自宅生】50,000 【自宅外生】80,000	1年	「日本国籍」を有し、2018年4月1日より学部課程2年次以上に正規生として在籍し、学業、人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者	貸与のみ可	個人申請
5	29/9/4	中谷医工計技術振興財団	給与	修士課程 100,000 博士後期課程 150,000	修士課程 最大2年間 博士後期課程 最大3年間	医工計測技術及び関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(修士課程・博士後期課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍または日本の永住権を有する者。	民間との併給のみ不可	個人申請
6	29/9/12	さぼうと21	給与	生活支援プログラム:12-36万/年 坪井一郎・仁子 学生支援プログラム: 学部 40-80万/年 大学院 60-100万/年	1年	インドシナ難民・条約難民、中国帰国者、日系定住者(中南米など)の子弟等であり(在留資格が留学の者を除く)、 来年度において 生活支援プログラム:学部生 坪井一郎・仁子学生支援プログラム:学部3年次以上・大学院生	可	個人申請
7	29/9/12	北海道文化財団	給与	普通奨学金 年額250,000 入学奨学金 150,000	最短修業年限	大学及び大学院に入学又は在学する者で、工芸美術やものづくり等の分野において、将来の活躍が期待される道内在住又は道内出身者。	可	個人申請
8	29/9/14	林レオロジー記念財団	給与	学部生 30,000 大学院生 50,000	学部3年次に進級・修士1年次に進学する者 2年 学部4年次・修士2年次に進級する者 1年	「食品産業に関する」理学・工学・農水産学・生命科学等分野の学問の習得または学術研究を志す学部生及び大学院生(来春に学部3～4年次または大学院1～2年次に進級・進学予定の者)	可	大学経由
9	29/9/14	ピー・エム・エル医療教育基金	給与	30,000	最短修業年限	臨床検査技師の資格を取得することを志す1年生	可	部局経由
10	29/9/15	Zonta International(国際ゾンタ)	給与	1回 \$10,000	2018年9月に支給	航空宇宙科学関連または航空宇宙工学関連の工学・科学・地質学・惑星・医学等の研究をしている、かつ、大学院博士課程に入学が決定しているか、在籍している成績優秀な女性の大学院生。また、奨学金が支給される2018年9月の時点で在籍し、2018年4月以前に卒業しないこと。(博士研究員の応募は不可)	可	個人申請
11	29/10/5	フィックスターズ奨学生	給与	年額 600,000	1年	日本の大学、大学院課程に在籍の学生及び進学予定者	-	個人申請
12	29/10/10	ヨネックススポーツ振興財団	給与	50,000以内	1年	大学又は大学院に在学し、体育学等を専攻する学生、又はスポーツを積極的に行う学生	可	大学経由

番号	掲示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
13	29/11/8	サントリー生命科学財団	給与	60000	最短修業年限	理学・農学・工学・薬学・医学等の研究科に属し、2018年春期に博士後期課程(博士課程)に進学希望もしくは在学中の大学院生。※2018年秋期に博士後期課程(博士課程)進学を希望する者を含む。	可	個人申請
14	29/11/14	旭化成奨学生	貸与	第1種 100,000 第2種 50,000	1年	理系の分野を専攻する者で、2018年度に6年制学士課程・修士課程・博士課程を卒業・修了する者 ※旭化成に入社した場合は、会社規定により返済を免除される	—	個人申請
15	29/11/22	Japan-IMFスカラシップ・プログラム	給与	学費全額及びその他必要経費等	2年	34歳までに博士号を取得可能で、海外の大学院博士課程に留学し、マクロ経済学、金融学、国際経済学、経済学、金融経済学、国際貿易学、政治経済学、計量経済学、貧困問題、開発経済学などの分野の博士号の取得を目指す学生。若しくは同課程に出願中の学生。	—	個人申請
16	29/12/4	クロサワ育成財団	給与	年間 360,000	最短修業年限	日本国内に居住する者で、平成29年度に在学している者(大学院生含む)。	可	個人申請
17	29/1/31	岩手県対がん協会	貸与	51,000	最短修業年限	看護師・診療放射線技師・臨床検査技師の各免許を取得するための学校に在学している人。将来、岩手県対がん協会が実施する検診や生活習慣予防検診などの医療技術者の業務に従事しようと考えている人の両方に該当する人。	—	部局経由
18	29/12/5	東京海上各務記念財団	給与	45,000	最短修業年限	2018年4月時点で、法、経済、工、理、農各学部の2年次生 ※海外留学支援あり	JASSOは可、地方公共団体は応相談	大学経由
19	29/12/21	大林財団	給与	50,000	3年	都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする学部2年次生(H30年4月1日現在)	JASSO、大学の奨学金のみ可	大学経由
20	30/1/9	日東紡績株式会社	貸与	第一種 50,000 第二種 100,000	修士・博士・6年制学部 最大2年間 学部4年次生 最終学年1年間	化学・化学工学・機械・制御・電気・電子・強電・物理・生物・薬学・農学・医学などを専攻し、所属研究室教授の推薦を受け、平成30年度4月より学部4年次、修士課程、または博士課程に在籍する者 ※6年制の学部の者は5～6年次生が対象。	可	個人申請
21	29/12/27	ベターホーム協会	給与	30,000	最短修業年限	H30年4月1日現在で学部2年次生(専攻は問わないが、生活科学、栄養学、食物学、食品など、広く食に関する学問を専攻している学生を優先)	貸与のみ可	大学経由
22	30/1/10	エス・シー・ビー育英会	貸与	50,000	最短修業年限	日本国籍を有し、大学院博士前期課程(修士課程)1年次に在学、化学(応用科学、物質科学、天然物科学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等)に関わる研究内容を専攻していること	可	大学経由
23	30/1/22	JSR株式会社	貸与	80,000	修士課程2年次または 博士課程3年次修了迄	平成30年1月現在、大学院修士課程1年、博士課程2年の在学者。 高分子化学、高分子物理学、有機化学、無機化学、触媒化学、物理化学、分析化学、電気化学、生化学、薬学、生体・医療材料工学、遺伝子工学、材料・物性工学、応用科学、応用物理学、化学工学、計測・制御工学、電気・電子工学、機械工学などの学科が対象	—	個人申請
24	30/1/22	コープさっぽろ 大学生育英奨学金	給与	年額 250,000	1年(最長4年)	下記の条件を満たす学生 ・日本国籍を有し、大学に就学する又はしている学生であること。 ・世帯年収が1,000万円を超えていないこと。 ・組合の店舗等でのアルバイトが可能であること。 ・学生本人が生協の組合員であること若しくは組合員に加入することが出来ること。	—	個人申請
25	30/1/23	尚志社	給与	学部4年 自宅/30,000 自宅外/40,000 学部5年・修士 自宅/40,000 自宅外/50,000 博士 自宅/50,000 自宅外/60,000 +授業料実費 ※大学院生は入学金実費も支給	最短修業年限	6年制学科の4・5年次、修士1年次または博士1年次	JASSO(貸与)のみ可	大学経由

番号	掲示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
26	30/1/25	帝人奨学会(修士課程)	貸与	80,000	最短修業年限	医・薬・バイオ・理工・工・情報専攻の学生で修士課程への進学が決定している、または見込まれている者 ※一定の条件を満たせば返還が免除される	可	大学経由
27	30/2/6	日本通運育英会	貸与	30,000	最短修業年限	学部1～2年次生	可	個人申請
28	30/2/6	江間忠・木材振興財団	給与	20,000	最短修業年限	学部生又は大学院生(修士課程)で森林・木材学分野を専攻している者	貸与のみ可	大学経由
29	30/2/7	同盟育成会古野給与奨学金(大学生)	給与	40,000	最短修業年限(最長2年)	平成30年4月に4年制学部の3年次に進級し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を志望する者	可	大学経由
30	30/2/7	同盟育成会古野給与奨学金(大学院生)	給与	60,000	最短修業年限(最長2年)	平成30年4月に大学院(修士)1年次生に進学し、ジャーナリズム、マスコミ関係の研究者またはジャーナリストになることを目指している者	可	大学経由
31	30/2/7	戸部真紀財団	給与	50,000	1年	学部3年次以上および大学院で化学・食品科学、芸術学、体育学／スポーツ科学、経営学を専攻する日本国籍、又は同等の権利を有する30歳以下の者	可、ただし給与と併給の場合は半額となる場合がある	大学経由
32	30/2/7	JT国内大学奨学金	給与	入学科・授業料相当額 月額50,000(自宅外生は100,000) ※自宅外生は+入学一時金	最短修業年限	家計支持者による学費の支弁が困難で、真に経済的援助を必要としており、学業・人物ともに優秀である学部1年次生(平成30年4月1日現在で20歳未満の者)	不可	大学経由
33	30/2/19	吉田育英会ドクター21	給与	200,000および 学校納付金等(上限2,500,000)	最短修業年限	日本国籍を有し、来春(又は今秋)、自然科学系(医・歯・獣除く)の博士後期課程へ進学する者	貸与のみ可	大学経由
34	30/2/19	吉田育英会マスター21	給与	80,000または 学校納付金(上限2,500,000)	最短修業年限	日本国籍を有し、来春(又は今秋)、自然科学系(医・歯・獣除く)の修士課程へ進学する者	貸与のみ可	大学経由
35	30/2/19	誠志ソルヤ奨学会	給与	30,000	最短修業年限	長野県出身(長野県内の高等学校卒業かつ実家が長野県内)の新入学生のうち、食品関連分野(農、獣医、水産、薬学の学部別入試合格者)で学ぶ者	JASSOのみ可	個人申請
36	30/2/26	戸部真紀財団(公募)	給与	50,000	1年	学部3年次以上および大学院で化学・食品科学、芸術学、体育学／スポーツ科学、経営学を専攻する者(留学生可)	可、ただし給与と併給の場合は半額となる	個人申請
37	30/2/26	山口正栄記念奨学財団	給与	学部 30,000 大学院 50,000	最短修業年限	理工学系の学部3年・大学院修士1年次生(北海道内の住民)	可	大学経由
38	30/2/26	岩國育英財団	給与	年額 250,000	4年 (2年次生は3年)	与えられた枠組みの中で機能する"人材"ではなく、自ら新しい枠組みを創造しようとする学部1年次生 ※条件を満たせば学部2年次生も出願可能	可	個人申請

番号	揭示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
39	30/2/27	常磐奨学会	貸与	30,000 理系 35,000	最短修業年限	福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域出身の学部生	可	個人申請
40	30/2/28	森下育英会	給与	35,000	最短修業年限	学部1年次生(大阪府出身者)	可	大学経由
41	30/3/5	北海道新聞配達奨学生	給与	給与月額50,000+賞与年額10,000+ 奨学金年額30,000~80,000 ※勤務年数に応じて卒業時祝金あり	最短修業年限	札幌市、石狩市、北広島市、江別市、恵庭市、千歳市、当別市、当別町などの大学に進学する学生、または在学生 (「道新学生みらいサポート」の案内も別途あり)	-	個人申請
42	30/3/5	旭硝子財団	給与	修士 40,000 博士 100,000	最短修業年限	・2018年4月現在、修士課程第1学年あるいは博士後期課程第1学年に在籍する日本人学生(医学・歯学・獣医学・6年制薬学系の専攻を除く)	修士…可 博士…JASSOのみ可	大学経由
43	30/3/7	鷹野学術振興財団	給与	年額 600,000	1年	科学技術関係の分野を専攻する学部1年~3年(6年制の場合は1年~5年)または修士1年で、卒業後は製造業への就職を希望する者	JASSOのみ可	大学経由・個人申請
44	30/3/8	TAKEUCHI育英奨学会	給与	60,000	2年	理工系の学生で、大学院修士課程1年、学部2・3年次に在籍する長野県出身者	可	大学経由
45	30/3/8	上田記念財団	給与	50,000	2年	土木・建築系の学部3年または修士1年	可	大学経由
46	30/3/22	花王芸術・科学財団	給与	50,000	最短修業年限	科学技術分野(化学・物理学分野)の大学院(修士課程)1年次に進学が決定している日本人学生。	貸与のみ可	大学経由
47	30/3/22	トヨタ女性技術者育成基金	給与	指定する金融機関から借入した奨学融資金の借入期間中の利息	最短修業年限	工学系を専攻し、4月現在学部1年次、または今年度4月に高等専門学校から編入し、学部3年次に在学する女子学生	可	個人申請
48	30/3/22	在日朝鮮人奨学生	給与	学部1年 年額160,000 学部2年以上 年額200,000	1年	学部に在籍する在日朝鮮人学生	貸与のみ可	個人申請
49	30/3/23	三菱UFJ信託奨学財団	給与	学部 35,000 大学院 55,000	最短修業年限	法、経済、工、理、農各学部の2年次生 法、経済、工、理、農、情報、環境、総合化学、法科、公共政策の各大学院生	可	大学経由
50	30/3/23	東和食品研究振興会	給与	30,000	1年	学部1年次以上及び大学院生で食品科学に関する分野を専攻、研究している者	可	大学経由
51	30/3/23	MHI/MHPSみらい奨学金	給与	120,000	2年	修士課程1年次に在籍する女子学生(私費外国人留学生を含む)で、機械、電気・電子、化学等の理工系分野を専攻し、将来火力発電システム・環境分野におけるエンジニアとしてグローバルに活躍する意欲のある者	不可	大学経由

番号	掲示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
52	30/3/23	工藤育英会	給与	20,000	最短修業年限	北海道出身の学部生	可	大学経由
53	30/3/26	住友電工グループ社会貢献基金	給与	30,000	最短修業年限	理工系専攻で修士課程1年次に在籍する学生	貸与のみ可	大学経由
54	30/3/27	清水育英会	給与	50,000	最短修業年限	建築、土木又は都市計画等を専攻する学部2～4年次生、修士課程1～2年次生	可	大学経由
55	30/3/27	竹中育英会	給与	80,000	最短修業年限	学部2年次生(22歳以下)	貸与のみ可	大学経由
56	30/3/27	池田育英会トラス	給与	17,000	最短修業年限	愛媛県内の高校卒、または愛媛県居住者の子弟である学部学生(2年次以上)及び大学院生	可	個人申請
57	30/3/27	阪和育英会	貸与	50,000	最短修業年限	学部生	可	大学経由
58	30/3/27	中部奨学会	給・貸	学部(給与・貸与)35,000 修士(給与・貸与)60,000 博士(給与)60,000	最短修業年限	学部生、大学院修士課程の学生及び大学院博士課程の学生	可	大学経由
59	30/3/28	日揮・実吉奨学会	給与	年額 300,000	1年	理工学系の学部生及び大学院生	可	大学経由
60	30/4/2	樺山奨学財団	給与	40,000	4年	学部1年次生(6年制学部・学科決定者を除く)	JASSOは可 (給付型は併給不可)	大学経由
61	30/4/2	栗林育英学術財団	給与	学部 25,000 大学院 30,000	最短修業年限	・学部1年次生 ・大学院(修士)1年次生	貸与のみ可	大学経由
62	30/4/2	日本国際教育支援協会	給与	50,000	2年	平成29年に実施した日本語教育能力検定試験に合格した日本語指導者を 目指す者。	日本国際教育支援協会のものは不可	大学経由
63	30/4/2	中谷医工計技術振興財団	給与	修士課程 100,000 博士後期課程 150,000	修士課程 最大2年間 博士後期課程 最大3年間	医工計測技術及び関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(修士課程・博士後期課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍または日本の永住権を有する者。	民間との併給のみ不可	個人申請
64	30/4/5	日本証券奨学財団	給与	学部生(自宅) 35,000 (自宅外) 45,000 修士(自宅) 40,000 (自宅外) 50,000 博士(自宅) 45,000 (自宅外) 55,000	最短修業年限	・学部2年次生 ・大学院生(修士課程又は博士課程の1年次生)	JASSO等は可	大学経由

番号	掲示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
65	30/4/17	味の素奨学会	貸与	学部生 (自宅)30,000 (自宅外)35,000 大学院生 (自宅)40,000 (自宅外)45,000	最短修業年限	大学の専門課程(3年次生以上)及び大学院で化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する学生	可	大学経由
66	30/4/17	春秋育英会	給・貸	30,000 (給与 20,000, 貸与10,000)	最短修業年限	学部生(卒業時の年齢が26歳を超えないもの)	可	大学経由
67	30/4/17	山田育英会	給与	20,000	最短修業年限	学部1年次生(外国人留学生含む)	可	大学経由
68	30/4/17	アイザワ記念育英財団	給与	30,000	最短修業年限	学部2年次以上の学部生で、人物・学業ともに優れており、将来産業・文化両面において社会に貢献しようと志す者。	JASSO等は可	大学経由
69	30/4/17	日鉄鉱業奨学会(貸与)	貸与	30,000または15,000 ※新入生で希望する者は入学準備金 60,000	最短修業年限	学部生	—	大学経由
70	30/4/17	日鉄鉱業奨学会(給与)	給与	30,000	2年	鉱物資源の開発、地学、物理探査、機械、電気、土木及び化学を専攻する学部3年次生並びに大学院修士課程1年次生	貸与のみ可	大学経由
71	30/4/19	似鳥国際奨学財団	給与	【自宅生】50,000 【自宅外生】80,000	1年	「日本国籍」を有し、2019年4月1日より学部課程2年次以上に正規生として在籍し、学業、人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者	貸与のみ可	個人申請
72	30/4/19	日本教育文化財団	給与	20,000	最短修業年限	日本国籍を有し、平成30年4月1日現在で25才以下の学部新1年生	可	個人申請
73	30/4/19	あしなが育英会	給・貸	一般 70,000(貸与40,000、給付30,000) 特別 80,000(貸与50,000、給付30,000)	最短修業年限	保護者が病気・災害・自死などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害を負い学資の支弁が困難である学生(25歳未満の学部生)	可	大学経由
74	30/4/19	川村育英会	給与	学部生 30,000 大学院生 60,000	2018年8月～ 最短修業年限	化学系および、機械工学、電気電子工学、制御工学専攻の大学院修士課程1年次生及び学部2年次生(6年制学部在籍の者を除く)	可	大学経由
75	30/4/19	中村積善会給費奨学生	給与	30,000	最短修業年限	学部生、大学院生	可	大学経由
76	30/4/19	中村積善会給費併用型貸費奨学生	給・貸	80,000 (貸費50,000・給費30,000)	最短修業年限	学部生、大学院生	給与のみ可	大学経由
77	30/4/19	交通遺児育英会	貸与	学部 40,000, 50,000, 60,000 大学院 50,000, 80,000, 100,000	最短修業年限	保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生	可	個人申請

番号	揭示月日	奨学団体名	形態	奨学金月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	応募方法
78	30/4/19	原科学技術振興財団	給与	40,000	2年	学業成績優秀・品行方正であるにもかかわらず、経済的な理由で学費の支弁が困難と認められる工学系の学部3年次又は修士1年次	可	大学経由
79	30/4/26	清川秋夫育英奨学財団	給与	年額100,000	1年	鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志を持つ学生	可	大学経由
80	30/5/18	コープさっぽろ 大学生育英奨学金	給与	年額 250,000	1年(最長4年)	下記の条件を満たす学生 ・日本国籍を有し、大学に就学する又はしている学生であること。 ・世帯年収が1,000万円を超えていないこと。 ・組合の店舗等でのアルバイトが可能であること。 ・学生本人が生協の組合員であること若しくは組合員に加入することが出来ること。	—	個人申請
81	30/5/18	つくし奨学・研究基金	給与	100,000	2年	医学研究科、薬学研究科の修士、博士課程の学生及びこれと同等の専門分野を学ぶ者で、奨学金給付期間に在籍が見込まれる者であること	可	個人申請
82	30/5/23	札幌ポブライオンズクラブ	給与	年額 500,000	1年	学部1年生の日本人学生で、北海道出身であり、経済的な理由で修学が困難と認められ、かつ平成30年6月以降も在籍が望める者	JASSO貸与のみ 可	大学経由
83	30/5/23	北海道文化財団	給与	普通奨学金 年額250,000 入学奨学金 150,000	最短修業年限	大学及び大学院に入学又はは在学する者で、工芸美術やものづくり等の分野において、将来の活躍が期待される道内在住又は道内出身者。。	可	個人申請
84	30/5/23	長谷川財団	給与	30,000	最短終業年限	日本国内の大学及び大学院において就学する者。	可	大学経由
85	30/6/11	さくら総合会計	給与	月額 50,000	最長5年	税理士資格・公認会計士資格の取得を目指す勉学意欲があり、経済的理由で修学が困難である学部2～4年次及び修士1・2年次の者	可	大学経由
86	30/6/20	大学女性協会	給与	(年額) 一般 200,000 福祉・学部 100,000 福祉・大学院 200,000 医学 300,000	1年	一般:大学院生 福祉:身体に障害のある学部・大学院生 医学:医・歯・薬学専攻の大学院生 いずれも1年以上大学に在籍している女子学生	可	大学経由